

その他の起因物を起因物（小）とする死亡災害事例（1999-2020年）

| 年 | 月 | 発 生 時 | 死亡災害事例 | 業種 （小） コード | 事故 の型 コー ド | 労働 者規 模 |
|------|---|---------------|--|------------------|---------------------|-------------------|
| 1999 | 2 | 16 ～ 17 | ダイレックス製造所でダイレックスの充填、包装作業を行っていたときに爆発した。 | 10899 | 14 | 30～ 49 |
| 1999 | 2 | 16 ～ 17 | ダイレックス製造所でダイレックスの充填、包装作業を行っていたときに爆発した。 | 10899 | 14 | 30～ 49 |
| 1999 | 1 | 11 ～ 12 | 病院の検査室で、年間スケジュール表を自分の机の前のガラスに貼ろうと椅子に乗ったときに、バランスを崩して椅子から転落し頭部を強く打した。 | 130101 | 1 | 300 ～ |
| 1999 | 5 | 11 ～ 12 | 傾斜角30度の雑木林において伐採作業中に、火災に気付き消火しようと火元に近づいたが煙と炎にまかれ焼死した。 | 60209 | 16 | 10～ 29 |
| 1999 | 7 | 14 ～ 15 | オフロードコースで、開発中のバギー車に乗って、走行耐久試験を行っていたところ、アップヒルの頂点を通過する時に前転して前方に放り出され、バギー車の下敷となった。 | 11502 | 2 | 1000 ～ 9999 |
| 1999 | 4 | 10 ～ 11 | 営業活動のため車で走行中、トンネル内に落下物があったので、避けようとしてトンネル左側面に接触し、弾みで対向車線をオーバーして、対抗の4tトラックに正面衝突した。 | 80109 | 17 | 300 ～ 499 |
| 1999 | 7 | 23 ～ 24 | タクシーで走行中、左胸をナイフで刺され死亡した。（なお、運転席の現金カバンが無くなっていた。） | 40201 | 90 | 100 ～ 299 |

| | | | | | | |
|------|----|---------------|---|--------|----|-----------|
| 1999 | 7 | 11 ～ 12 | 教育の一環として牛等の動物の飼育も導入している全寮制の高校で牧場内で推定体重600キログラムの5歳の雄牛を散歩させていたところ、牛が突然暴れて、激突されてコンクリート柵に押しつけられた。 | 120109 | 6 | 10～ 29 |
| 1999 | 5 | 9 ～ 10 | 工場内で1つしかない金型のことで口論となり、興奮してきた加害者を周囲にいた労働者2名で体をおさえて被災者と引き離れたものの、被災者が加害者に近づいてきたため、加害者が右手で被災者の左頬を殴り、そのはずみで被災者が仰向けにコンクリート床に倒れ後頭部を強打し、入院先の病院で死亡したものである。 | 11209 | 90 | 30～ 49 |
| 1999 | 8 | 6 ～ 7 | 施設内ごみピットより火災が発生したので消火活動を行ったが消火ができず、消防署に連絡して消防車が来たので誘導しようと屋外の門の所まで行ったときに、急性循環不全のため死亡した。 | 150102 | 90 | 10～ 29 |
| 1999 | 9 | 15 ～ 16 | 大型トラックのタイヤ交換のため、タイヤに空気を充填しているときに、突然タイヤが破裂して当たった。 | 40301 | 15 | 50～ 99 |
| 1999 | 8 | 8 ～ 9 | 皮革工場鞣工程の作業場で強アルカリ排水に暴露される危険のある箇所素足で作業したり、靴下もはかずに直接長靴を履いて作業をしたため、左足下腿露出部が腫れ上がり、翌々日の朝になって突然気分が悪くなって病院に運んだが、敗血症、肝不全などで死亡した。 | 10807 | 90 | 30～ 49 |
| 1999 | 9 | 15 ～ 16 | 銀行の閉店間際に侵入してきた強盗に、腹部を猟銃で撃たれ、病院で死亡した。 | 90101 | 90 | 10～ 29 |
| 1999 | 10 | 5 ～ 6 | コンビニエンス店で、客を装った男が同店内で商品の陳列をしていた店員に刃物(刃渡り約12センチメートルの切り出しナイフ)を突き付け「金を出せ」と脅したが、これに抵抗したため刃物で左腹部を数回にわたって刺された。 | 80201 | 90 | 10～ 29 |
| 1999 | 9 | 8 ～ 9 | 担当する馬に騎乗し朝の乗り運動のため厩舎周辺路上を周回中、突然暴れ出して起立したため、馬上より後ろへ墜落した。 | 140309 | 1 | 1～9 |

| | | | | | | |
|------|----|---------------|--|--------|----|-----------------|
| 1999 | 9 | 0 ～ 1 | 木造新築工事現場で2階からアルミ製はしごを使って降りようとしたときに足を踏み外して約3.1メートル転落し、コンクリート土間で頭部を打った。 | 30202 | 1 | 1～9 |
| 1999 | 2 | 17 ～ 18 | 4tトラックで荷物を載せるため営業所に行き、プラットホーム上で荷物の固定作業を手伝い始めて間もなく、くも膜下出血を発症し倒れた。 (業務上災害として給付決定) | 40301 | 90 | 50～ 99 |
| 1999 | 10 | 14 ～ 15 | 水族館から依頼されたハイビジョン展示ソフトの海中撮影中に、潮に流され水死した。 | 100109 | 10 | 100 ～ 299 |
| 1999 | 12 | 3 ～ 4 | 事業場2階の寮で就寝中、事業場(工場)が火災となり焼死した。 | 10805 | 16 | 1～9 |
| 2000 | 10 | 3 ～ 4 | タクシーの運行業務中、客に左胸をナイフで刺された。(運転席の売上金バックが無くなっていた。) | 40201 | 90 | 300 ～ |
| 2000 | 5 | 8 ～ 9 | 銀行へメール等(現送バックを含む)を搬送する車に現金等を搬入しているときに、通用口前に停車中の現金輸送車の陰から拳銃を持った男が飛び出してきて発砲し、現金を盗み逃走した。 | 170201 | 90 | 100 ～ 299 |
| 2000 | 7 | 20 ～ 21 | 店内で万引した者を発見し追尾したところ、走って逃げたため全力疾走で約200mほどおいかけたところで一度気を失い倒れ、他の者が万引者を捕まえたものの、事務所へ戻って意識を失い心筋梗塞で死亡した。 | 80201 | 90 | 50～ 99 |
| 2000 | 3 | 2 ～ 3 | 貸し金庫の警備会社の警報機が作動したので駆けつけたところ管理していた者が顔と両足を粘着テープでぐるぐる巻きにされ、後ろ手に手錠を掛けられ窒息死していた。 | 170209 | 90 | 1～9 |
| 2000 | 5 | 16 ～ 17 | パドックで競走馬の周回を開始したところ、索引する馬の後足が接触して仰向けに転倒したが手綱を離さなかったため、馬の後足で数回踏まれた。 | 140309 | 6 | 10～ 29 |

| | | | | | | |
|------|----|---------------|--|--------|----|-----------|
| 2000 | 12 | 0 ～ 1 | 軽乗用車に現金を積んで2ヶ所に届けるため走行中、道路上で車を止められて拳銃の銃弾を腹部にを受けた。 | 90101 | 90 | 10～ 29 |
| 2000 | 8 | 15 ～ 16 | 炎天下でワイヤーモッコを地下に降ろす作業中、地上の材料置場で残材の片付けを行っていて、熱中症により死亡した。 | 30199 | 90 | 1～9 |
| 2000 | 1 | 23 ～ 24 | タクシーに代行運転員1名を乗せ客先へ向かう途中、T字路で右折するため道路の中ほどまで出て停止していたときに通りかかった歩行者がタクシー左後部を蹴ったのでタクシー運転者が注意したところいきなり殴られた。 | 40201 | 90 | 50～ 99 |
| 2001 | 1 | 20 ～ 21 | パチンコホールに警察官を名乗る男が来店し、「責任者に会いたい。」と言ったので店長が不在のため主任がその男を事務所内へ案内し、しばらくして他の店員がその事務所に入ったところ刃物のようなもので数箇所刺されて倒れていた。 | 140309 | 90 | 10～ 29 |
| 2001 | 3 | 4 ～ 5 | 配達を終えて事業場に帰着したときに、1階作業場から火が出ていたので、同僚らと消火を行ったものの、火は瞬く間に燃え広がり木造モルタル2階建の店舗を全焼したが、鎮火後、奥のトイレ付近で死亡していた。 | 80205 | 16 | 10～ 29 |
| 2001 | 2 | 12 ～ 13 | 閉店後に裏口から侵入してきた強盗に左首やあごを包丁で刺された。 | 80201 | 90 | 50～ 99 |
| 2001 | 5 | 9 ～ 10 | ビル屋上のキュービクル内の電気設備の年1回の法定点検を実施したのち、トランス内の異常警報を防災センターに通報する工事を全停した後に行う予定のところ、許可が出る前に作業を開始したため、6600Vの充電部に触れ感電した。 | 30301 | 13 | 1～9 |
| 2001 | 5 | 16 ～ | 高所作業車内で検相を実施したのち、家側と接続することになったが、高圧縁廻し線が短いため別の電柱の縁廻し線の碍子バインド線を外して縁廻し線の位置をずらし、再び接続する電柱に移動したとき、 | 30309 | 13 | 50～ 99 |

| | | | | | | |
|------|----|---------------|---|--------|----|-----------------|
| | | 17 | 感電した。 | | | |
| 2001 | 6 | 14 ～ 15 | 山林に通じる道周辺の草刈りを行い刈取った枯草等を集めて焼いていたところ、火が付近の枯草に燃え移り山林に延焼したので山林内に入り消火中に火煙に包まれ焼死した。 | 170209 | 16 | 30～ 49 |
| 2001 | 6 | 8 ～ 9 | 資材倉庫内において、「いてっ」という声が聞こえたので入口付近にいた同僚3人が様子を見に行くと、倉庫内で呼吸困難な状態で倒れていた。（行政解剖の結果では外傷性心破裂） | 30106 | 4 | 10～ 29 |
| 2001 | 7 | 10 ～ 11 | 道路工事に使用する竹を伐採中、蜂(通称「ササバチ」と推定)に左脇付近を1箇所刺され、約2時間後に収容先の病院で死亡した。 | 30109 | 90 | 30～ 49 |
| 2001 | 11 | 17 ～ 18 | 駐車場で爆発音がしたので様子を見に行ったところ、ダンパー車の横に血まみれで倒れている者を発見した。現認者がいないが、廃液から可燃性のガスが発生していて、タンクに入って廃液の量を確認しようとハッチを開放した際何らかの原因で引火したものと考えられる。 | 150102 | 14 | 10～ 29 |
| 2001 | 2 | 18 ～ 19 | 駅に勤務していて、勤務終了時刻の18時頃に駅内トイレで暴漢に背中を包丁の様なもので刺された。 | 40101 | 90 | 300 ～ 499 |
| 2002 | 3 | 20 ～ 21 | ガソリンスタンドでの勤務を終えて隣接の支店に入り売上金を保管したときに、強盗に頭部を鈍器で殴られ頭蓋骨骨折による脳挫傷で死亡した。 | 170209 | 90 | 10～ 29 |
| 2002 | 1 | 6 ～ 7 | 正月休み中に工場2階にある寮に一人が残っていて、自室の電気ストーブから出火した火災のため有毒ガス（一酸化炭素）を吸い込んだ。 | 11209 | 12 | 10～ 29 |
| 2002 | 3 | 5 ～ 6 | トラックで配送先へ向かう途中、用を足したくなり車から出てしばらくしても戻って来ないので同乗の妻が付近を探したところ、ガードレール下4.5m下の用水路に転落していた。 | 40301 | 1 | 1～9 |
| | | 15 | | | | |

| | | | | | | |
|------|----|---------|---|--------|----|-----------------|
| 2002 | 5 | ～ 16 | 社会福祉法人で、同施設の労働者（28歳）が面談していた入所中の男性に出刃包丁で胸を刺された。 | 130201 | 90 | 30～ 49 |
| 2002 | 8 | ～ 12 | 台風で座礁した貨物船の船内と海洋に流れ出た重油の回収作業のため、10名の労働者が左舷バラストタンク内に立ち上がったときに硫化水素中毒となり2名が死亡した。 | 150109 | 12 | 10～ 29 |
| 2002 | 8 | ～ 12 | 台風で座礁した貨物船の船内と海洋に流れ出た重油の回収作業のため、10名の労働者が左舷バラストタンク内に立ち上がったときに硫化水素中毒となり2名が死亡した。 | 150109 | 12 | 10～ 29 |
| 2002 | 6 | ～ 5 | 4 朝刊配達中、突然暴漢に襲われて、ヘルメット及び暴漢の車両に積まれていたチャイルドシートで数十度にわたり殴られて死亡した。 | 80205 | 90 | 30～ 49 |
| 2002 | 3 | ～ 2 | 1 タクシー乗務中に、乗客にナイフで刺されたので車外に逃げ出したが、さらに首・背中を刺されて死亡した。 | 40201 | 90 | 100 ～ 299 |
| 2002 | 3 | ～ 23 | 22 タクシー運転手がパンクしていたタイヤをスペアタイヤと交換した直後に、急性心筋梗塞で倒れた。 | 40201 | 90 | 100 ～ 299 |
| 2002 | 6 | ～ 2 | 1 業務中に転倒し、湖で遺体で発見された。（溺死の疑い） | 30302 | 90 | 1～9 |
| 2002 | 8 | ～ 2 | 1 タクシー運転中に意識不明となっていたところを他社の乗務員に発見された。 | 40201 | 90 | 100 ～ 299 |
| 2002 | 11 | ～ 15 | 14 ライスセンターにおいて、トラックで搬入された大豆のサンプリング中に倒れているのを運転者が発見した。（心筋梗塞） | 170209 | 90 | 100 ～ 299 |
| | | 10 | | | | |

| | | | | | | |
|------|---|---------------|---|--------|----|-----------------|
| 2002 | 7 | ～ 11 | 事業場の事務室で朝食をとっていき突然意識を失い、救急車で病院に移送したが急性心不全により死亡した。 | 140301 | 90 | 30～ 49 |
| 2002 | 1 | 22 ～ 23 | 時間外労働が月間最大140時間近くなったため、うつ病を発症し自宅で縊死した。 | 80209 | 90 | 30～ 49 |
| 2003 | 1 | ～ 17 | 16 会議中に気分が悪くなって席を外し、しばらくしても戻らないので様子を見に行ったところ、意識不明の状態で見倒れているところを発見された。 | 30309 | 90 | 10～ 29 |
| 2003 | 1 | ～ 20 | 19 仕事で出勤する前に、ユニットバス内に入ったときに死亡した。 | 150101 | 90 | 10～ 29 |
| 2003 | 1 | 23 ～ 24 | 高速隊隊員が追越車線に停車しているトラックの中で意識不明になっている者を発見したが、瞳孔が拡大し心肺停止状態であった。 | 40301 | 90 | 100 ～ 299 |
| 2003 | 2 | ～ 19 | 18 常態として70時間から80時間の時間外労働があり、応接室で打ち合わせ中に倒れた。 | 170209 | 90 | 30～ 49 |
| 2003 | 2 | 22 ～ 23 | 昇進・異動等による仕事内容・責任の変化、単身赴任による孤独感などのため山林内で、首つり自殺しているのが発見された。 | 130201 | 90 | 100 ～ 299 |
| 2003 | 2 | ～ 16 | 15 調理室で、同僚と惣菜用のたまねぎ等を切っていたときに突然倒れ意識不明となった。 | 80201 | 90 | 10～ 29 |
| 2003 | 2 | ～ 20 | 19 顧客先の受付で退社の手続き中に一時的に意識を消失し、入院検査したが異常が見られなかったため2日後に退院手続きをしていたときに、仰向きに倒れ意識不明となった。 | 120102 | 90 | 50～ 99 |
| | | | キノコの収穫、包装作業に従事していた者が入社後しばらくして咳き | | | |

| | | | | | | |
|------|---|---------------|---|--------|----|-----------------|
| 2003 | 2 | 12 ～ 13 | 込み始め、他の社員であれば1～2ヶ月すると環境にも慣れるのに、さらにひどくなり続けてキノコ胞子によるアレルギー性疾患により死亡した。 | 60101 | 90 | 10～ 29 |
| 2003 | 2 | 15 ～ 16 | 病院で通院患者が事務室に乱入し、銃で殺害された。 | 130101 | 90 | 100 ～ 299 |
| 2003 | 3 | 6 ～ 7 | 荷物を運ぶ途中のトラックの中で意識を失って対向車と接触して停車し、対向車の運転手が意識を失っているのを発見して消防署に連絡した。 | 40301 | 90 | 10～ 29 |
| 2003 | 3 | 22 ～ 23 | 事業場において閉店の準備中に過重労働により突然倒れ、病院で死亡した。 | 170209 | 90 | 10～ 29 |
| 2003 | 4 | 23 ～ 24 | 2か月間の時間外労働時間数の平均が約131時間に及ぶ恒常的な長時間労働が著しい疲労の蓄積をもたらし、会社主催の研修先で脳出血のため死亡した。 | 30301 | 90 | 1～9 |
| 2003 | 4 | 17 ～ 18 | 訪問先で対応中に気分が悪くなり、近くの病院で治療を受けたのち迎えの家族とともに帰宅したが、再び気分が悪くなったので救急車で緊急入院し検査中に意識がなくなった。 | 110101 | 90 | 100 ～ 299 |
| 2003 | 4 | 8 ～ 9 | 自宅で、朝起きてこないことから妻が起こしに行ったところ、急性心筋梗塞で死亡している夫を発見した。 | 30201 | 90 | 30～ 49 |
| 2003 | 5 | 15 ～ 16 | 木造住宅の上棟式を終えて、別の施主のところに乗用車で図面をとりに行く途中、右カーブを曲がりきれずに約2.3m下の用水路に転落した。 | 30202 | 18 | 10～ 29 |
| 2003 | 5 | 19 ～ | 事業所内の洗車場所で、配回送の終わったレンタカーの洗車や車内清掃を終えて同僚と立ち話をしていたときに、事業所とレンタカーの貸し借りをめぐりトラブル関係にあった加害者がやって来て刃物で刺さ | 80409 | 90 | 10～ 29 |

| | | | | | | |
|------|---|---------------|--|--------|----|-----------------|
| | | 20 | れた。 | | | |
| 2003 | 5 | 4 ～ 5 | 病院の廊下で患者を誘導中、患者の粗野な言動により口論となり、患者が所持していた果物ナイフで左胸部を刺された。 | 130101 | 90 | 100 ～ 299 |
| 2003 | 6 | 5 ～ 6 | 中央市場の水産棟卸売場において、セリ人に付いて記帳している最中に気分が悪くなったのでセリ場を離れて休んでいたが、やがて倒れこんで意識がなくなりくも膜下出血により死亡した。 | 80101 | 90 | 50～ 99 |
| 2003 | 6 | 1 ～ 2 | 出張を終了して帰宅後、頭痛、吐き気を訴え倒れ、救急車で病院へ搬送されたがくも膜下出血で死亡した。 | 170209 | 90 | 1～9 |
| 2003 | 7 | 15 ～ 16 | 刈払機で下草刈作業を行い、午後からは別の現場で炎天下の中同僚2名と同じ作業を行っていて、気分が悪くなったので休憩をとったが、休憩中に胸の痛みを訴え意識を失い急性心筋梗塞で死亡した。 | 60209 | 90 | 30～ 49 |
| 2003 | 7 | 7 ～ 8 | 廃棄物の収集運搬作業中に、スーパーの廃棄物置場付近で倒れているところを発見され病院に運ばれたが死亡した。 | 150102 | 90 | 1～9 |
| 2003 | 7 | 8 ～ 9 | 足に痺れを感じて病院で足の治療を受け、2日後に再度診察を受けたところMRI検査により「脳梗塞」と診断され、入院治療を行っていたがトイレで倒れて死亡した。 | 130102 | 90 | 1～9 |
| 2003 | 7 | 13 ～ 14 | 朝から通常どおりコンクリート二次製品の製造作業を行っていたが、長時間労働等により午後4時30分頃くも膜下出血を発症し倒れた。 | 10901 | 90 | 10～ 29 |
| 2003 | 8 | 8 ～ 9 | 背負い式動力枝打機で枝打作業中、枝打機のスロットルレバーに小枝等の障害物が触れたため、鋸刃が回転して右手第2指末関節から完全切断をしたので、治療していたところMRSA腸炎、肺炎、敗血症などのため死亡した。 | 60209 | 90 | 10～ 29 |
| | | 15 | | | | |

| | | | | | | |
|------|----|---------------|--|--------|----|-----------------|
| 2003 | 8 | ～ 16 | 仕事の合間に銭湯で入浴中に、腫瘍が破裂して倒れ病院に移送されたが9日後にくも膜下出血で死亡した。 | 40201 | 90 | 10～ 29 |
| 2003 | 11 | 5 ～ 6 | ホテルの夜間フロント係が、夜間の巡回中に元同僚に刃物で刺された。 | 140101 | 8 | 50～ 99 |
| 2003 | 11 | 8 ～ 9 | トラックで荷卸して走行中、過重労働による心筋梗塞を発症し、蛇行運転になり横から追い越してきた路線バスの後方に追突した。 | 40302 | 90 | 10～ 29 |
| 2004 | 2 | 10 ～ 11 | 仕事の繁忙期に入り残業や休日出勤が増加した結果、体調が悪くなり、病院に行き診療を受けていたところ、症状が悪化して死亡した。 | 170202 | 90 | 30～ 49 |
| 2004 | 7 | 3 ～ 4 | トラッククレーンで国道を走行中、意識不明となった。 | 40301 | 90 | 10～ 29 |
| 2004 | 6 | 9 ～ 10 | 研修日に会議室に入った途端、倒れた。 | 11403 | 90 | 300 ～ 499 |
| 2004 | 3 | 1 ～ 2 | 過重な業務が続き、自宅寝室で就寝中、死亡した。 | 10102 | 90 | 10～ 29 |
| 2004 | 3 | 21 ～ 22 | 自動車にて走行中、工事のため設置されていた単管パイプでできたバリケードに衝突した際、この単管パイプが車の前部を突き抜け、運転席まで貫通し、被災者に当たった。 | 170209 | 17 | 30～ 49 |
| 2004 | 9 | 12 ～ 13 | 仕事から帰宅し食事をしていた時、突然嘔吐しながら倒れこんだ後、意識を失った。 | 40301 | 90 | 1～9 |
| | | 7 | | | | 100 |

| | | | | | | |
|------|---|---------------|---|--------|----|-------------------|
| 2004 | 1 | 8 | 出張先（海外）の宿泊施設の浴室で、都市ガスにより一酸化炭素中毒となった。 | 11403 | 12 | 299 |
| 2004 | 3 | 21 ～ 22 | 普通乗用車で国道を走行していたところ、突然うめきだし、意識を失った。 | 120109 | 90 | 50～ 99 |
| 2004 | 5 | 13 ～ 14 | うつ病により休業していたところ、静養先にて自殺を図った。 | 11409 | 90 | 10～ 29 |
| 2004 | 5 | 7 ～ 8 | 前日からの勤務を終え午前8時頃に帰宅したが、翌日は体調不良のため欠勤し、さらに次の日の朝、自宅の寝室で妻が起こしに行ったところ、死亡していた。 | 170209 | 90 | 1000 ～ 9999 |
| 2004 | 5 | 22 ～ 23 | 天井クレーン運転中、運転室内で倒れた。 | 11009 | 90 | 50～ 99 |
| 2004 | 8 | 8 ～ 9 | 店舗開店準備のため応援で出張中、体調が悪くなり、病院で死亡した。 | 170209 | 90 | 300 ～ 499 |
| 2004 | 3 | 7 ～ 8 | 出社のため起床し、着替えをしていたところ、体調が悪くなったため、救急車で運ばれ、搬送先の病院で死亡した。 | 80209 | 90 | 10～ 29 |
| 2004 | 1 | 20 ～ 21 | 社内において顧客と打ち合わせが終了後、自席に戻ったが、気分が悪くなり、救急車で搬送された。 | 170209 | 90 | 1000 ～ 9999 |
| 2004 | 3 | 10 ～ 11 | 自動車を運転し営業先に向かう途中、体調不良を訴えたため、病院に搬送されたが、死亡した。 | 150103 | 90 | 100 ～ 299 |
| | | 0 | 店舗巡回のため、電車に乗っていたが、目的の駅を乗り過ぎてし | | | 100 |

| | | | | | | |
|------|---|---------------|--|-------|----|-----------|
| 2004 | 2 | ～ 1 | まったので下車し、反対ホームに行ったところプラットホーム上で倒れた。 | 80201 | 90 | ～ 299 |
| 2004 | 3 | 11 ～ 12 | 鉄道の軌道修繕工事に作業責任者として就労していた被災者が倒れた。 | 30104 | 90 | 1～9 |
| 2004 | 1 | 12 ～ 13 | 業務終了後、帰宅するため更衣室において着替えていた際、突然倒れて意識不明となり、救急車にて病院へ搬送された。 | 11209 | 90 | 50～ 99 |
| 2004 | 3 | 15 ～ 16 | 勤務を終え、帰宅し、着替えていたところ、倒れた。 | 10701 | 90 | 50～ 99 |
| 2004 | 3 | 19 ～ 20 | 客1人をタクシーに乗せ、市道上で停車して降ろそうとしたとき、同客が売上金を奪う目的で、被災者を包丁で刺した。 | 40201 | 90 | 50～ 99 |
| 2004 | 2 | 13 ～ 14 | パソコンサポートカウンターにおいてアルバイトに対する稼働計画を作成中、床に倒れ意識を失った。 | 80101 | 90 | 50～ 99 |
| 2004 | 2 | 3 ～ 4 | 深夜に帰宅し、就寝中に苦しそうな声を出して嘔吐し、病院へ救急車で搬送された。 | 80109 | 90 | 30～ 49 |
| 2004 | 3 | 22 ～ 23 | 朝、自宅にて被災者が起きてこないため家族が様子を見に行ったところ死亡していた。 | 11502 | 90 | 50～ 99 |
| 2004 | 2 | 4 ～ 5 | 朝、自宅において倒れた。 | 80209 | 90 | 10～ 29 |
| | | 23 | 中古自動車オークションに出品される車両の現況調査業務を行って | | | |

| | | | | | | |
|------|----|---------|--|--------|----|-----------|
| 2004 | 4 | ～ 24 | たところ、気分が悪くなり、救急車で病院に搬送され死亡した。 | 80202 | 90 | 1～9 |
| 2004 | 1 | ～ 14 | 13 自動車で営業活動に出かける途中、国道沿いの歩道境ブロックに接触 して停車しているところを発見され、救急車で病院に搬送されたが、 14 死亡した。 | 30203 | 90 | 30～ 49 |
| 2004 | 5 | ～ 16 | 15 フレートセンター構内において、荷卸しの順番待ちをしていたところ、 16 体調不良を訴えたため救急車で病院に搬送されたが、死亡した。 | 40309 | 90 | 10～ 29 |
| 2004 | 9 | ～ 19 | 18 住宅新築工事現場にて作業中、他の作業者が被災者にバールで襲い掛 19 かり、死亡させた。 | 30202 | 90 | 1～9 |
| 2004 | 12 | ～ 18 | 17 工場内で粉殻を灰にするための釜（高さ2m、直径2.3m）の上で、A重 油に浸して丸めた新聞紙にライターで火をつけ、釜の中央にある筒状 の煙突から投げ入れる作業中、体のバランスを崩して、着衣に引火し 18 た。 | 170209 | 11 | 1～9 |
| 2004 | 6 | ～ 9 | 8 休日出勤にて出社した直後、急に体調不良となり救急車で病院に搬送 されたが死亡した。 | 170209 | 90 | 1～9 |
| 2004 | 2 | ～ 14 | 13 出勤途中に体調が悪くなったため、出社後病院で受診し、その後会社 へ戻った。翌日、工場内の通路に倒れているところを、出勤してきた 14 同僚に発見されたが、既に死亡していた。 | 11301 | 90 | 30～ 49 |
| 2004 | 6 | ～ 16 | 15 電気室内において、制御盤の部品の取付作業を行っていたところ、体 調が悪くなり病院に搬送された。 | 11403 | 90 | 10～ 29 |
| 2004 | 11 | ～ 11 | 10 事務所において打合せ中に突然倒れ、死亡した。 | 170209 | 90 | 1～9 |
| | | | | | | |

| | | | | | | |
|------|---|---------------|---|--------|----|-----------------|
| 2005 | 1 | 5 ～ 6 | 被災者が詰所内で強盗に遭遇し、殺された。 | 40302 | 90 | 1～9 |
| 2005 | 1 | 0 ～ 1 | 事務所内において勤務中、同僚の作業者に包丁で刺された。 | 40301 | 90 | 30～ 49 |
| 2005 | 3 | 12 ～ 13 | タクシー乗務中に倒れ、病院に搬送されたが、死亡が確認された。発症前4ヶ月間の平均時間外労働が長時間に及んでいた。 | 40201 | 90 | 300 ～ 499 |
| 2005 | 8 | 2 ～ 3 | 自宅において就寝中に具合が悪くなり、救急車で病院に搬送されたが、死亡した。発症前1カ月間の時間外労働が長時間に及んでいた。 | 30209 | 90 | 1～9 |
| 2005 | 1 | 20 ～ 21 | 勤務開始前の時間に、勤務先のエレベーターホールで倒れた。 | 150101 | 90 | 300 ～ 499 |
| 2005 | 1 | 0 ～ 1 | 昼食のために立ち寄った飲食店内で倒れた。 | 80409 | 90 | 1～9 |
| 2005 | 1 | 2 ～ 3 | 帰宅後、自宅の風呂場で意識を失った。 | 10701 | 90 | 10～ 29 |
| 2005 | 3 | 18 ～ 19 | 野菜のカット加工業務で、野菜を入れるプラスチックのコンテナの箱を洗浄作業中、倒れた。被災者は、発症前に長時間の時間外労働を行っていた。 | 10109 | 90 | 50～ 99 |
| 2005 | 3 | 22 ～ 23 | 2階建て寄宿舍において、部屋内で火災が発生し、2階にいた被災者が逃げ遅れた。 | 30209 | 16 | 1～9 |
| | | | | | | |

| | | | | | | |
|------|----|---------------|---|--------|----|-----------------|
| 2005 | 2 | 9 ～ 10 | タクシーの待機場所にて配車の指示を待っていたところ、車内で意識を失った。 | 40201 | 90 | 50～ 99 |
| 2005 | 8 | 0 ～ 1 | 海外にプロジェクトチームのリーダーとして現地出張していた被災者が、感染症で発病した。 | 170209 | 90 | 100 ～ 299 |
| 2005 | 2 | 3 ～ 4 | 自宅で就寝中、呼吸停止した。 | 80209 | 90 | 10～ 29 |
| 2005 | 10 | 8 ～ 9 | 開園準備のためクマを飼育舎から屋外の展示場所へ移動させる作業中に、クマに襲われた。 | 140302 | 90 | 100 ～ 299 |
| 2005 | 6 | 4 ～ 5 | 馬運動場において馬の引き運動中、馬が突然後ろにさがり、被災者が蹴られた。 | 70101 | 6 | 10～ 29 |
| 2005 | 3 | 6 ～ 7 | 仕込倉内にある円筒形醸造用タンク（直径2.3m、高さ3m）上で、分析用の試料を採取しようと1人で作業していたところ、タンク開口部(直径75cm)から内部に墜落し、溺れた。 | 10105 | 10 | 10～ 29 |
| 2005 | 6 | 9 ～ 10 | 工事現場の事務所で打合せ中に突然倒れ、搬送された病院で、死亡した。 | 30201 | 90 | 10～ 29 |
| 2005 | 7 | 11 ～ 12 | 産業廃棄物処理場内の調整池から流れ出す水の水質管理をしていた被災者が、当該池にボートで入った際、水中に転落した。 | 150102 | 10 | 10～ 29 |
| 2005 | 1 | 4 ～ 5 | 自宅で就寝中、子供が夜泣きをしたため起床し、あやしていたところ突然倒れた。 | 170209 | 90 | 300 ～ 499 |
| | | | | | | |

| | | | | | | |
|------|----|---------------|---|--------|----|-----------|
| 2005 | 4 | 10 ～ 11 | 工事看板を持って移動中に、突然しゃがみ込み、そのまま倒れた。 | 30209 | 90 | 30～ 49 |
| 2005 | 6 | 12 ～ 13 | 発熱のため自宅で安静にしていたところ、意識不明の状態に陥り、死亡した。 | 80202 | 90 | 10～ 29 |
| 2005 | 12 | 20 ～ 21 | 客を装って乗車した第3者に絞殺された。 | 40201 | 90 | 1～9 |
| 2006 | 2 | 23 ～ 24 | 建設業附属寄宿舍の同室に居住している2名が休日のため外出し、飲食店で飲酒した後帰舎し就寝、まもなく自室から出火、消火するも延焼し1名は死亡した、他の1名は火傷を負った。また、階下にいた者が寝入っており死亡した。 | 30202 | 16 | 10～ 29 |
| 2006 | 2 | 23 ～ 24 | 建設業附属寄宿舍の同室に居住している2名が休日のため外出し、飲食店で飲酒した後帰舎し就寝、まもなく自室から出火、消火するも延焼し1名は死亡した、他の1名は火傷を負った。また、階下にいた者が寝入っており死亡した。 | 30202 | 16 | 10～ 29 |
| 2006 | 6 | 9 ～ 10 | タケノコ（チシマザサの若芽）を採りに山中に入った被災者が、熊に襲われ死亡した。 | 140101 | 90 | 1～9 |
| 2006 | 4 | 18 ～ 19 | 電気温水器の取り替え工事において、同僚と2人で、約60キロある電気温水器をもって階段の上がり下りを繰り返した。被災者は痛みを訴え、自ら救急車を呼んで、病院に搬送されたが、死亡した。 | 30301 | 90 | 1～9 |
| 2006 | 4 | 4 ～ 5 | 自宅2階の寝室で就寝中に突然、息を荒げたところを家族に発見され、直ちに救急車で病院に搬送されるも、同日死亡した。 | 10702 | 90 | 10～ 29 |
| | | 14 | スーパー開設事務所内で備品搬入のため待機していた被災者が、床に | | | 1000 |

| | | | | | | |
|------|---|---------------|--|--------|----|-----------------|
| 2006 | 1 | ～ 15 | 倒れているのを備品納品に訪れた運送会社運転手に発見された。呼び掛けに反応がなく、嘔吐も認められた為、救急車で病院に搬送したが、死亡した。 | 80201 | 90 | ～ 9999 |
| 2006 | 6 | ～ 7 | 被災者は自宅で死亡しているところを発見された。 | 170209 | 90 | 300 ～ |
| 2006 | 3 | ～ 1 | 営業活動中に昼食のために入った食堂のトイレで倒れた。 | 30202 | 90 | 1～9 |
| 2006 | 4 | 7 ～ 8 | 冷凍魚の製造工場では被災者は冷凍機械の保守管理の業務に従事していたが、夜勤明けで交代する際に交代のため入室した労働者に倒れているのを発見された。被災者は病院に搬送されたが、意識を回復することなく死亡した。 | 10102 | 90 | 10～ 29 |
| 2006 | 1 | 22 ～ 23 | 被災者は、単身赴任で勤務していたが、自宅へ家族が運転する自家用車で移動中に車内で不調を訴え、死亡した。 | 11502 | 90 | 300 ～ |
| 2007 | 3 | 7 ～ 8 | 駅西口で倒れているところを他社のタクシー乗務員に発見された。 | 40201 | 90 | 100 ～ 299 |
| 2007 | 9 | 1 ～ 2 | 被災者はタクシーの運転手で加害者（乗車客）を乗車させ、道路に出て走行していた。乗車中、加害者とトラブルとなり、車中で暴力を受け、病院に搬送されたが死亡した。 | 40201 | 90 | 50～ 99 |
| 2007 | 1 | ～ 4 | 被災者は仕出し弁当の製造、配達を行う事業場の店長であるが、当日は午前3時30分ころ厨房のオープンの前で倒れているところを発見され、病院で死亡した。死亡前半年間の残業は長時間であった。 | 80409 | 90 | 10～ 29 |
| 2007 | 6 | ～ 16 | 被災者は、業務終了後トイレに行き、戻ってきたとたんに気分が悪くなり救急車で病院に運ばれたが、死亡した。 | 40301 | 90 | 1～9 |

| | | | | | | |
|------|----|---------------|--|--------|----|-----------------|
| | | 17 | | | | |
| 2007 | 1 | 21 ～ 22 | 事務所内で具合が悪くなり突然倒れ、救急車で病院へ搬送されたが死亡した。 | 130201 | 90 | 10～ 29 |
| 2007 | 4 | 14 ～ 15 | 映画の宣伝・配給の業務をしていたが過度な仕事量と責任、労働時間であったため不眠などの症状がみられたので、業務量が軽減されたがその後、別会社へ出向したところ労働時間が増え、休日出勤も増えて強い心理的負荷を受けビルの屋上から飛び降りた。 | 100101 | 90 | 10～ 29 |
| 2007 | 2 | 8 ～ 9 | 建設コンサルタント業の技術職として、出張し、業務に従事していたところ、宿泊先ホテルの客室で死亡しているのが発見された。発病の前一月の時間外労働は長時間で休日出勤も多い状況にあった。 | 170209 | 90 | 300 ～ 499 |
| 2007 | 3 | 8 ～ 9 | 被災者は、ビルメンテナンス現場で、ぐったりとしている状態で発見され、その後死亡した。 | 150101 | 90 | 10～ 29 |
| 2007 | 2 | 17 ～ 18 | 福祉施設において、感染症に感染したと思われる入居者5名の嘔吐物进行处理し、さらにトイレ介助並びにおむつ交換を行った。翌日、嘔吐、下痢の症状が出たため、病院に搬送されたが、死亡した。 | 130201 | 90 | 50～ 99 |
| 2007 | 7 | 21 ～ 22 | 被災者は商談のため出張していた。商談が終わり、駅に向かおうとして道路わきのチェーン付の柵をまたごうとしたところ、チェーンに足が引っかかり前のめりに転倒した。すぐに立ち上がったが、その直後、直立のまま後ろ向きに転倒した。 | 90103 | 2 | 100 ～ 299 |
| 2007 | 10 | 12 ～ 13 | コンビニエンスストア内で万引きした2人組の男が逃走し被災者が追跡した。店から南に約160m離れた国道上で被災者は男の一人に刺されて死亡した。 | 80201 | 90 | 10～ 29 |
| 2007 | 1 | 4 ～ 5 | 被災者は、積荷を運送するため大型トラックを運転し、国道を東行きに走行していたところ、運転中に意識を失い、片側2車線の緩い左カーブで、ガードレールに接触後、約100mほど走行して停車し | 40301 | 90 | 10～ 29 |

| | | | | | | |
|------|----|---------------|---|-------|----|-----------|
| | | | た。被災者は発見時に意識がなく、病院で死亡した。 | | | |
| 2007 | 7 | 2 ～ 3 | 被災者は、店から客を乗せ出発したが、帰社予定時間に戻らず、連絡も取れなかったため、同僚がタクシーの行き先付近を捜した。付近の工業団地の東側の駐車場で被災者が遺体で発見された。 | 40201 | 90 | 50～ 99 |
| 2008 | 10 | 12 ～ 13 | 被災者は、海外で変電器他販売に関する打ち合わせと現地調査等を行った。その後、変電所に通い、現地業者との打ち合わせを実施中に具合が悪くなり病院で投薬を受けた。別の病院へ搬送後、死亡した。 | 11401 | 90 | 300 ～ |
| 2008 | 6 | 9 ～ 10 | 動物園の獣舎内（トラの寝室）で飼育員がトラにかまれた。 | 70101 | 90 | 30～ 49 |
| 2008 | 10 | 6 ～ 7 | 被災者は、工場内において自動車付属部品であるオイルパンの溶接及び組立等の作業を行っていた。その際、気分が悪くなったため休憩所で休んだが容態が回復しないので会社近くの病院で治療を受けた後に帰宅した。その後、別の病院に救急搬送され、死亡した。 | 11502 | 90 | 50～ 99 |
| 2008 | 6 | 9 ～ 10 | 出張中先での朝礼中、突然転倒して救急車で病院に搬送されて死亡した。 | 11301 | 90 | 300 ～ |
| 2008 | 3 | 10 ～ 11 | 被災者は、家具配送業務中に配送先のマンションで同僚とベッド、デスク等の家具の搬入を終え、組立作業に取り掛かろうとしたところ、急に気分が悪くなったため、病院へ搬送され死亡した。 | 80203 | 90 | 10～ 29 |
| 2008 | 4 | 2 ～ 3 | タクシー乗務中の被災者が、客を乗せ20分ほど走行したところで停止を命じられたため路肩に停止したところ、客が準備していたナイフで被災者を刺殺した。 | 40201 | 90 | 50～ 99 |
| 2009 | 5 | 4 ～ 5 | 運転業務中に心停止となり、交通事故を起こした。 | 40301 | 90 | 1～9 |
| | | 2 | 被災者は事業場内で倒れ、病院に搬送された。搬送先の病院で死亡し | | | 50～ |

| | | | | | | |
|------|----|---------------|--|--------|----|-----------|
| 2009 | 1 | ～ 3 | た。 | 130201 | 90 | 99 |
| 2009 | 3 | ～ 4 | 事業場は、鉄骨造平屋の工場棟とその東側一部に鉄骨造3階建の事務所と寄宿舍設備で構成されていた。建屋の2階事務所内より出火し、建屋2階及び3階、更に工場棟の屋根一部が焼失した。当時3階にて就寝していた作業員6人が出火に気づき、全員が3階窓から飛び降りた際、うち1人が死亡（他の5人は負傷）した。 | 11209 | 16 | 30～ 49 |
| 2009 | 6 | 17 ～ 18 | 海外の原材料仕入れ先事業場へ技術指導のために出張中、当該事業場で火災が発生し、これを通報するため宿泊施設に携帯電話を取りに行った後、宿泊施設近くで倒れているところを発見された。検視で暴行を受けたと推測される傷が認められているが、怨恨関係等は確認されていないこと、現地の治安が悪いこと等から業務に通常伴う危険が具体化した。 | 11709 | 90 | 1～9 |
| 2009 | 10 | 2 ～ 3 | 事務所兼寄宿舍（木造2階建て）において、2階の被災者の寝室から出火し、同室を中心に部分焼失した。消防による消火後、同室内にて、本人と思われる遺体が発見された。 | 30199 | 16 | 30～ 49 |
| 2009 | 7 | 21 ～ 22 | タクシー運転業務中、駅で乗客を乗せて目的地に向かう途中、その乗客が所持していた拳銃により、被災者が車内で撃たれ、銃弾が貫通したことにより死亡した。 | 40201 | 90 | 30～ 49 |
| 2009 | 6 | 16 ～ 17 | 事業場内車両整備場で点検作業中に倒れていたのを発見された。その後、死亡した。 | 40301 | 90 | 10～ 29 |
| 2009 | 2 | 13 ～ 14 | 豚舎において、給餌作業を行っていた被災者が豚舎横に設けられた餌貯蔵用のサイロのわきで仰向けに倒れているところを同僚が発見した。同日、搬送先の病院において死亡が確認された。当時、被災者は一人で作業を行っており被災時の状況を目撃した者はいなかった。 | 70101 | 90 | 1～9 |
| 2009 | 2 | 7 ～ | 事業場内で自殺しているのが発見された。 | 10401 | 90 | 30～ |

| | | | | | | |
|------|---|---------------|--|--------|----|-----------------|
| | | 8 | | | | 49 |
| 2010 | 3 | 3 ~ 4 | 木造3階建ての一軒家を賃借し、当該方面の工事現場に労働者を出張させたときの宿泊施設として使用していたところ、この建物の1階から煙草の火の不始末により出火して火災になり、宿泊していた労働者1名が一酸化炭素中毒で死亡、1名は両足に、1名はのどを負傷した。 | 30302 | 16 | 10~ 29 |
| 2010 | 4 | 21 ~ 22 | 海外の市街地において、デモ隊と治安部隊との反政府デモの取材中、何者かが発砲した銃弾を受け、胸に当たり失血死したもの。 | 170209 | 90 | 300 ~ |
| 2010 | 5 | 2 ~ 3 | 被災者の運転する車両の無線から異音が発せられたことに無線センターの運行担当者が気づき、被災者と連絡を取ろうとしたが取れないため、同僚を現場に向かわせたところ、運転席付近から煙が出ている被災者の車両を発見したが、車両内には被災者は見あたらず、無線センターから警察及び消防に通報。警察が周辺捜索により、被災者の車両のトランク内で、首に切り傷を負って死亡している被災者を見つけたもの。売上金がなく、料金メーターの精算ボタン押されていたことから、被災者は料金を精算中に乗客から強盗目的により襲われ殺害されたと推測される。 | 40201 | 90 | 100 ~ 299 |
| 2010 | 8 | 10 ~ 11 | 早朝より被災者を含む4人で刈払機を使用した草刈りを開始した。2時間ほどして被災者は同僚に蜂にさされたことを告げて休憩した。約30分後、担当場所にもどる被災者を同僚が目撃した。その30分後、担当場所で被災者が蜂に刺されによる「アナフィラキシーショック」で倒れ死亡しているのを同僚の作業員が発見した。 | 60209 | 90 | 1~9 |
| 2010 | 8 | 13 ~ 14 | 事業場敷地内において、シバザクラを植えている傾斜が33度ある斜面の草引きを被災者を含む労働者3名で行っていた。被災者は、作業指揮者から水路の底から生えている木が水路上にある通路に覆い被さり、歩行の邪魔となっていたことから、通路面の高さまで刈るように | 10102 | 90 | 300 ~ 499 |

| | | | | | | |
|------|----|---------------|--|--------|----|-----------|
| | | | 指示され、この木を刈っていたところ、キアシナガバチに右手を刺され、アナフィラキシーショックにより死亡したもの。 | | | |
| 2010 | 12 | 9 ～ 10 | 被災者は、工場内において、天井クレーンで塗装作業用の作業台を吊っていた。作業台を所定の位置に設置後、作業台のバランスが崩れ、作業台が被災者に激突し、死亡したもの。 | 11209 | 6 | 30～ 49 |
| 2011 | 2 | 9 ～ 10 | 2月2日に伐倒したカラマツをブルドーザーを用いて作業道へ引き上げる作業を行っていた被災者が、重機付近で倒れているのを同僚らが見つけ、その後、巡回に来た社長が救急車を呼び人口呼吸と心臓マッサージを行ったが、出血多量により死亡した。 | 60209 | 90 | 1～9 |
| 2011 | 9 | 11 ～ 12 | 市内のスーパーの駐車場前歩道で、交通誘導警備業務中、突然通り魔に刃物で腹部など複数箇所刺され、病院へ搬送されたが同日死亡した。 | 170201 | 90 | 50～ 99 |
| 2011 | 5 | 5 ～ 6 | 被災者は朝6時頃、委託先の厨房へ出勤し、本社へ出勤の電話連絡を行った際に脳梗塞を発症したもの。 | 10109 | 90 | 1～9 |
| 2011 | 9 | 1 ～ 2 | 路上をタクシーでゆっくり走行していたところ、通りかかった男に呼び止められ声を掛けられ窓を開けたらボンネットを叩いたり蹴ったので窓を閉めたが、男がドアを開け、車から引きづり降ろされ殴られる等の暴行を受け被災したもの。 | 40201 | 90 | 50～ 99 |
| 2011 | 3 | 13 ～ 14 | 荷卸・積込作業を行っていたが、午後の連絡で手足がしびれると訴えがあり、救急車を手配して病院に搬送された。脳幹部出血を起こしており、翌日死去した。 | 40301 | 90 | 50～ 99 |
| 2012 | 7 | 1 ～ 2 | 県道脇にて歩道に乗り上げて止まっているタクシーの運転席で、上半身血まみれで死亡している被災者が発見された。 | 40201 | 90 | 50～ 99 |
| 2013 | 8 | 11 ～ | 精神科を受診した男性が、診察にあたった精神科医師を包丁で刺し、この医師を殺害した。 | 130101 | 90 | 100 ～ |

| | | | | | | |
|------|----|---------------|--|--------|----|-----------|
| | | 12 | | | | 299 |
| 2013 | 6 | 10 ～ 11 | 部品等の配送のためトラックを運転し、ジャンクション付近を走行していた被災者は、脳出血により死亡し、車は道路左側の路肩に乗り上げ横転した。 | 40301 | 90 | 10～ 29 |
| 2013 | 5 | 14 ～ 15 | 家電リサイクル品の回収中、右膝に「擦り傷」を負った。その後、従業員が被災者のうめき声を聴き、様子がおかしい被災者を発見し、救急搬送したものの、「腸腰筋膿瘍、壊死性筋膜炎」により死亡した。 | 40301 | 90 | 10～ 29 |
| 2013 | 3 | 16 ～ 17 | カキ打ちを終え、作業場の掃除をしていたところ、その日、休んでいた中国人研修生が急に2階から降りてきて、手に持っていた包丁やスコップで次々と同僚を殴りつけた。同僚が次々と襲われている間に外へ出て逃げたが、道路の中央で追いつかれ、頭部をスコップで何度も殴られ死亡した。 | 70209 | 90 | 10～ 29 |
| 2013 | 11 | 8 ～ 9 | 沖合に仕掛けていた大敷き網に体長約5.6メートルのミンククジラが入り込んでいたため、クジラの引き揚げ作業中、クジラの尻尾にロープを掛けてローラー（ウインチ）で網からクジラを引き揚げようとした際、クジラが暴れ出し、傍にいた被災者の頭部にクジラの尾びれが直撃した。 | 70201 | 6 | 30～ 49 |
| 2013 | 2 | 13 ～ 14 | 被災者は、トラクター・ショベルを運転し、高さ約7メートル勾配90度のたい肥堆積物を採取していたところ、約10立方メートルのたい肥が落下、同たい肥の直撃を受け死亡したと推測される。 | 70101 | 4 | 30～ 49 |
| 2014 | 9 | 14 ～ 15 | トイレ内にて、被災者が倒れているのを発見された。 | 170202 | 99 | 300 ～ |
| 2014 | 8 | 0 ～ 1 | 建設工事のための寄宿舍にて、深夜に火災が発生し、被災者他4人が死亡した。出火場所は1階の物入れで、ゴミなどが置かれていた。 | 30199 | 16 | 10～ 29 |
| | | 0 | 建設工事のための寄宿舍にて、深夜に火災が発生し、被災者他4人が | | | 10～ |

| | | | | | | |
|------|---|---------------|---|--------|----|-----------|
| 2014 | 8 | ～ 1 | 死亡した。出火場所は2階の物入れで、ゴミなどが置かれていた。 | 30199 | 16 | 29 |
| 2014 | 8 | 0 ～ 1 | 建設工事のための寄宿舍にて、深夜に火災が発生し、被災者は火傷を負い、入院先にて死亡した。 | 30199 | 16 | 10～ 29 |
| 2014 | 8 | 0 ～ 1 | 建設工事のための寄宿舍にて、深夜に火災が発生し、被災者他4人が死亡した。出火場所は1階の物入れで、ゴミなどが置かれていた。 | 80209 | 16 | 10～ 29 |
| 2014 | 8 | 0 ～ 1 | 建設工事のための寄宿舍にて、深夜に火災が発生し、被災者他4人が死亡した。出火場所は2階の物入れで、ゴミなどが置かれていた。 | 80209 | 16 | 10～ 29 |
| 2014 | 6 | 12 ～ 13 | 建造中のケミカルタンカーの船首側の船底にて、被災者が作業を行っていたところ、作業服に引火し、死亡した。 | 11501 | 16 | 1～9 |
| 2014 | 4 | 17 ～ 18 | 壇上でスピーチを行っていたところ、倒れ、急性大動脈解離で死亡した。 | 80109 | 90 | 10～ 29 |
| 2014 | 3 | 23 ～ 24 | トラック乗務中、港からフェリーに乗船し、仮眠をとっていたところ、意識を失っているところを発見され、死亡した。 | 40301 | 90 | 1～9 |
| 2014 | 2 | 15 ～ 16 | 被災者は、施設入居者と相談の約束があったため、部屋を訪れたところ、刃物で首を切りつけられ、搬送先の病院で死亡した。 | 130201 | 90 | 10～ 29 |
| 2014 | 2 | 3 ～ 4 | 被災者は、自宅前の公園の桜の木にて、ビニールテープを用い縊死した。業務による出来事として、継続的に「バカ、クズ」と言われていた。また、店長が「店にある期限付き商品の全ての期限切れチェックを、毎日の業務以外の時間に一人で行うように」と指示していた。 | 80209 | 90 | 1～9 |
| | | | | | | |

| | | | | | | |
|------|---|---------------|--|--------|----|-----------------|
| 2014 | 2 | 1 ～ 2 | 被災者は、海外ツアーに添乗し帰国。帰国翌日に出社。出社後、宿泊先で体調が急変し、死亡した。尚、宿泊した翌日は、国内ツアーに添乗予定であった。 | 170101 | 90 | 30～ 49 |
| 2015 | 5 | 17 ～ 18 | 被災者は養豚場にて就労する技能実習生。5月4日にトイレで倒れ意識を失っているところを発見される。救急搬送されるも重症化し5月18日死亡。当人は本国にて脾臓を摘出しており、免疫機能が低下しているところ、家畜由来の病原菌に感染し、敗血症により死亡したとの病院による診断が出ている。 | 70101 | 90 | 1～9 |
| 2015 | 1 | 23 ～ 24 | 事業場で設置している寄宿舍の1階管理人室の中央付近からの出火により火災が発生し、鉄骨造2階建の建物346平方メートルが焼け、その際、管理人室で寝ていた被災者が逃げ遅れて焼死した。 | 30201 | 16 | 100 ～ 299 |
| 2015 | 1 | 16 ～ 17 | 浴室改装工事で、左手に木材、右手に携帯用丸のこ盤を持って引き割り作業をしたところ、携帯用丸のこ盤がぶれ、左手人示指を切断した。左示指切断、創傷感染症、破傷風の疑いで通院により創処置していたが、災害から24日後に破傷風のため入院し、災害から32日後に死亡した。 | 30202 | 90 | 1～9 |
| 2016 | 1 | 14 ～ 15 | 1月21日から22日にかけて、温泉バイナリー発電設備の冷却棟内部の清掃を行った。22日作業中に激しく咳き込み、一時、作業ができなくなった。その後病院を受診し、診断の途中でレジオネラ菌による肺炎であることが疑われ、治療を行ったが、容態が急変し、死亡した。 | 30309 | 90 | 10～ 29 |
| 2018 | 9 | 10 ～ 11 | 被災者は、工場内でプレスブレーキを使用して金属部品を加工する作業を行っていたが、途中で工場を出た。しばらくして、事業者が敷地内にあるトイレに向かったところ、敷地内にある建物の玄関前で倒れている被災者が発見された。 | 11203 | 90 | 1～9 |
| 2018 | 8 | 6 ～ 7 | ダンプトラックで土砂を運搬中、休憩のためパーキングエリアに入ろうとしたところ、他のトラックに追突した。病院に搬送されたが、後日死亡した。 | 40302 | 90 | 1～9 |

| | | | | | | |
|------|----|---------------|--|--------|----|-----------|
| 2018 | 8 | 14 ～ 15 | 土砂災害で走行不能となった自動車を指定の場所へ搬送するため、レッカー車へ積み込む作業を2名で行っていた。自動車のタイヤには土砂が堆積していたため、被災者はスコップを用いて、取除き作業を開始した。作業開始から10分程度経過した頃、被災者は息切れが激しくなり、車内で休むため、車へ移動する途中で、倒れ意識を失った。病院へ搬送されたが、意識は戻らず死亡した。 | 80409 | 90 | 1～9 |
| 2018 | 6 | 14 ～ 15 | 小学校の耐震工事現場において、交通誘導をしていた労働者が、現場近くの交番に押し入り拳銃を奪った加害者に銃撃され被災したものの。 | 170201 | 90 | 50～ 99 |
| 2019 | 11 | 10 ～ 12 | 営業職として業務に従事していた被災者が出勤前に自宅で倒れ、搬送先の病院において急性心筋梗塞により死亡したものの。 | 90201 | 90 | 1～9 |
| 2019 | 10 | 22 ～ 24 | 施設内詰所において業務中、同僚にナイフで刺された。 | 150101 | 90 | 10～ 29 |
| 2019 | 10 | 12 ～ 14 | 養豚場内にある豚の餌を入れるためのタンクの残量を確認するため高さ5.1メートルのはしごを登ったところ墜落したものの。墜落後は意識はあったが、後日左肘の裂傷から感染症による左腕の壊死が始まり、その翌日に死亡が確認された。 | 70101 | 8 | 10～ 29 |
| 2019 | 9 | 8 ～ 10 | 工場内において、吸収式冷凍機の製造工程で、T字レンチでビスカバーのナット締め作業中に、何らかの理由により後方に倒れ、床面（厚さ25mm～28mmの鋼板）に後頭部を強打した。なお、ヘルメットはしていたものの、あごひもは締めておらずヘルメット内側にしまわれており、倒れるのと同時に、外れてしまったものの。 | 11402 | 2 | 300 ～ |
| 2019 | 2 | 12 ～ 14 | 被災労働者は、施設内で職務を行っていたところ、侵入してきた同施設の入所者に刺されたことにより死亡したものである。 | 130201 | 90 | 30～ 49 |
| | | | | | | |

| | | | | | | |
|------|----|---------------|---|--------|----|-----------------|
| 2019 | 1 | 14 ～ 16 | 搬送先で積み荷を降ろし、次の搬送先に向かう途中、過重労働によりくも膜下出血を発症し、倉庫壁面に接触しながら停車していた乗用車に追突した。病院に搬送されたが、翌日死亡した。 | 40301 | 90 | 10～ 29 |
| 2020 | 10 | ～ 14 | 病院より当該事業場に連絡があり被災者と至急連絡を取りたいが電話がつながらないとのこと。社員が自宅を訪問したが様子がおかしいため管理会社へ連絡して鍵を開けてもらい室内に入ったところ、被災者はすでに息をしておらず、救急車を手配したが死亡が確認された。病院は被災者が2日前の昼頃受診した結果を伝えようとしていた。 | 40201 | 90 | 100 ～ 299 |
| 2020 | 10 | 0 ～ 2 | 作業時に山林等に立ち入った際に、病原体（リケッチア）を保有するマダニに咬まれ日本紅斑熱を発症し、その結果敗血症性ショックにより死亡したもの。 | 30202 | 90 | 10～ 29 |
| 2020 | 9 | 8 ～ 10 | 冷凍鮪を加工する加工室において、冷凍鮪の血合い等を除去するグラインダー（整形機）で作業していた被災者は、隣で作業をしていた労働者から暴行を受け、突き飛ばされた勢いで、作業していたグラインダーの刃に、首から肩にかけ接触し頸部損傷し意識不明のまま入院していたが、後日死亡したもの。 | 10102 | 90 | 50～ 99 |
| 2020 | 9 | 16 ～ 18 | 発電により発生した排ガスと石灰を化学反応させて、硫黄分を取り除くための設備である吸収塔の液室内部の清掃作業を行っていた際に、建屋上部に付着していた石膏スケールが高さ8m以上の箇所から被災者の頭部に落下したもの。 | 30309 | 4 | 30～ 49 |
| 2020 | 4 | 16 ～ 18 | 新型コロナウイルス感染症により死亡したもの。 | 130101 | 90 | 100 ～ 299 |
| 2020 | 4 | 16 ～ 18 | 新型コロナウイルス感染症により死亡したもの。 | 10901 | 90 | 10～ 29 |
| 2020 | 4 | ～ 10 | 新型コロナウイルス感染症により死亡したもの。 | 40301 | 90 | 100 ～ |

| | | | | | | |
|------|---|---------------|--|--------|----|-------------------|
| | | 12 | | | | 299 |
| 2020 | 4 | 0 ～ 2 | 派遣先事業場を巡回して労働者の出勤状況等を管理していた者が発熱し、体調が悪化して入院治療を受けたが、発症から14日後に肺炎にて死亡したもの。 | 170101 | 90 | 100 ～ 299 |
| 2020 | 4 | 18 ～ 20 | 新型コロナウイルス感染症により死亡したもの。 | 170209 | 90 | 10～ 29 |
| 2020 | 4 | 12 ～ 14 | 新型コロナウイルス感染症により死亡したもの。 | 90109 | 90 | 10～ 29 |
| 2020 | 4 | 10 ～ 12 | 新型コロナウイルス感染症により死亡したもの。 | 40201 | 90 | 50～ 99 |
| 2020 | 4 | 10 ～ 12 | 新型コロナウイルス感染症により死亡したもの。 | 170209 | 90 | 10～ 29 |
| 2020 | 4 | 12 ～ 14 | 新型コロナウイルス感染症により死亡したもの。 | 30199 | 90 | 30～ 49 |
| 2020 | 3 | 12 ～ 14 | 新型コロナウイルス感染症により死亡したもの。 | 120109 | 90 | 1000 ～ 9999 |
| 2020 | 3 | 16 ～ 18 | 新型コロナウイルス感染症により死亡したもの。 | 170101 | 90 | 300 ～ 499 |
| 2020 | 3 | 4 ～ | 新型コロナウイルス感染症により死亡したもの。 | 30209 | 90 | 30～ 49 |

| | | | | | | |
|------|---|---------------|--|--------|----|-------------------|
| | | 6 | | | | |
| 2020 | 3 | 10 ～ 12 | 新型コロナウイルス感染症により死亡したもの。 | 130201 | 90 | 50～ 99 |
| 2020 | 3 | 0 ～ 2 | 新型コロナウイルス感染症により死亡したもの。 | 130201 | 90 | 10～ 29 |
| 2020 | 3 | 18 ～ 20 | 新型コロナウイルス感染症により死亡したもの。 | 11509 | 90 | 10～ 29 |
| 2020 | 3 | 0 ～ 2 | 新型コロナウイルス感染症により死亡したもの。 | 80409 | 90 | 100 ～ 299 |
| 2020 | 2 | 0 ～ 2 | 新型コロナウイルス感染症により死亡したもの。 | 80209 | 90 | 1～9 |
| 2020 | 2 | 6 ～ 8 | 屋外において、ペール缶に入れた木材を燃やすことで暖を取っていたところ、火が被災者に燃え移り、被災したものである。なお、被災して5日後に死亡した。 | 80109 | 11 | 1～9 |
| 2020 | 1 | 16 ～ 18 | 職場の上司によるハラスメント行為があり、それによって気分障害を発症し自殺したもの。 | 11709 | 90 | 1000 ～ 9999 |

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_05.html